

ユニ株式会社

2013年11月1日

地球温暖化防止と廃棄物削減を目的に レジ袋無料配布中止を全店へ拡大！

ユニ株式会社（本社：愛知県稲沢市、代表取締役社長：佐古 則男）は、お買物袋持参運動に賛同し、地球環境保全に協力していただくために、2014年2月20日より現在無料配布している34店舗にレジ袋無料配布の中止を拡大いたします。

これによりアピタ・ピアゴ全店の食品関連売り場でのレジ袋の無料配布を終了いたします。

2007年6月よりピアゴ中山店（神奈川県）でレジ袋無料配布中止の取組みをスタートしてから、これまで13県下184店舗で実施してまいりました。

無料配布中止の取組みをしている店舗では、レジ袋の辞退率が87.8%（2012年度実績）にのぼり廃棄物削減とCO2の削減を目的にお客様と一っしょに取り組む環境活動として、ご理解をいただいております。

【概要】

◆実施対象店舗

（2014年2月20日（木）よりレジ袋無料配布を中止する店舗）

新潟県：アピタ新潟亀田店、アピタ新潟西店、アピタ長岡店

栃木県：アピタ足利店、アピタ宇都宮店

群馬県：アピタ高崎店、アピタ伊勢崎東店、アピタ笠懸店、アピタ館林店、アピタ前橋店、ピアゴ藤岡店

埼玉県：アピタ本庄店、アピタ吹上店、アピタ岩槻店、アピタ東松山店、ピアゴ川本店、ピアゴ大桑店

神奈川県：アピタ長津田店、アピタ金沢文庫店、アピタ日吉店、アピタ戸塚店、ピアゴ弘明寺店、ピアゴ大雄山店、ピアゴ大口店、ピアゴ座間店

千葉県：アピタ君津店、アピタ市原店、アピタ木更津店

静岡県：アピタ伊東店、ピアゴ香貫店、ピアゴ大覚寺店

京都府：アピタ精華台店

奈良県：アピタ大和郡山店、アピタ西大和店

◆有料レジ袋について

バイオポリエチレン25%含有のレジ袋を導入。（無料配布中止店舗では2012年6月から導入済）

価格：1枚5円

レジ袋収益金について：地域の環境保全費用として行政へ寄付。

【取組み効果】

・レジ袋無料配布中止の取組み

2012年度におけるレジ袋削減枚数は2006年度対比、2億2千万枚の削減、7,355トンのCO2削減。今回の取組みにより新たに、年間3千万枚削減、990トンのCO2削減が見込まれます。

（CO2試算：環境省「3R行動見える化ツール」プロジェクト）

・有料レジ袋

サトウキビの廃材から作られたバイオポリエチレンは、石油由来100%のレジ袋に比べ、サトウキビの生産～ポリエチレン原料製造工程～レジ袋製造～輸送～焼却処分までのCO2を17%削減。

（CO2試算：補助工業）

